

平成21年9月14日
市民活動部市民活動推進課
内線 2630

市民企画事業のプレゼンテーションの実施について

奈良市市民企画事業の第一次審査（書類審査）で選考された4件の事業について、第二次審査（プレゼンテーション審査）を公開で実施します。

このプレゼンテーション審査では、市民企画事業の提案者の方が、提案内容の説明や市民企画審査委員会委員との質疑を行います。そして、先に行った書類審査とこのプレゼンテーションの結果を合わせて、市民企画事業として採択する事業を決定します。また、採択した事業は、平成22年度以降で提案者と市との協働事業として実施する予定です。

市民企画事業の採択及び決定については、改めてお知らせします。

- 1 日時 平成21年10月4日（日）
午前9時30分～正午まで
- 2 場所 市役所 北棟6階 第22会議室
- 3 内容 市民企画事業第二次審査（プレゼンテーション審査）
1企画事業につき30分の審査を予定しています。
（プレゼンテーション15分、質疑15分）
- 4 事業概要 審査する事業の概要は裏面のとおり

平成21年度 奈良市市民企画事業 概要一覧

事業名	奈良市所管の道路等各種標識類の点検等業務
提案概要	市が道路等に設置し、所有している各種標識類が、善良に管理され利用者等に有効に供用されるよう、破損等の箇所を早期に発見し、これを管理者へ報告する。また、各地より奈良へ来られる方々への行路案内の利便性を高め、「もてなしの心」の具体を実行する。点検に加え、来客者の視点から各種標識類の必要箇所と必要標識類の内容の提案と、電子式標識台帳の作成を行う。NPO法人と協働することで、市職員が行うよりも少ない経費で実施することができ、早期に台帳類も整備され、また、場合によっては専門コンサルタントに調査委託すべき部分があっても、特に必要な箇所の調査に絞り込むことができる。
事業名	里程元標復元事業
提案概要	橋本町には、大正時代に作られた奈良市の起点を示す道路元標に接して、明治時代に作られ昭和初期まで存在した里程元標の台座がある。明治以降の奈良県、奈良市の歩みを今に伝える貴重な歴史的遺産であるこの里程元標を復元し、新しい観光資源として整備することで、歩きながら時代の流れを感じ、歴史を学ぶことのできるユニークな商店街としての魅力を深め、地域の活性化につながることを期待する。
事業名	鳥見ピオパークづくり(平成22年度)
提案概要	平成20年度に市民企画事業に採択され、平成21年度に事業化に取り組まれている「鳥見ピオパークづくり」の追加提案。既に整備した「エコ小屋」「樋門操作台」「車椅子用通路」に加え、以下1～4の整備を行うことで、地域の全ての人が憩うことのできる世代間交流の場となるとともに、鳥見小学校の学習の場として活用されることが期待できる。 1. 大人エリア: 舞台、観覧席を設置する。 2. 外周路の整備: 公園を徒歩で周回可能にする。 3. ピオトープ化: 水生植物の植栽、水生動物の放流等。 4. バリアフリー化: 出入り口2箇所の階段に2段式の手すりを設置する。
事業名	(市民、大学、市の三者が協働した) 奈良女子大前の旧交番を観光活動等の地域活性化拠点として活用する事業
提案概要	明治30年頃に設置され100年余りの歴史を持つ奈良女子大学正門前の旧交番(鍋屋連絡所)を解体・修理し、“きたまち”の玄関口の観光拠点及び自治会活動の拠点として保存活用する。解体・修理後の施設の運営は、協議会を設立し、地域住民や市民、大学が協働して行う。このことにより、“きたまち”地域全体の面的な観光への効果、奈良女子大学や隣接する建物とあわせて地域全体の景観を誘導する効果、日常生活を送る地域住民の集まりなど地域活動への効果が期待できる。